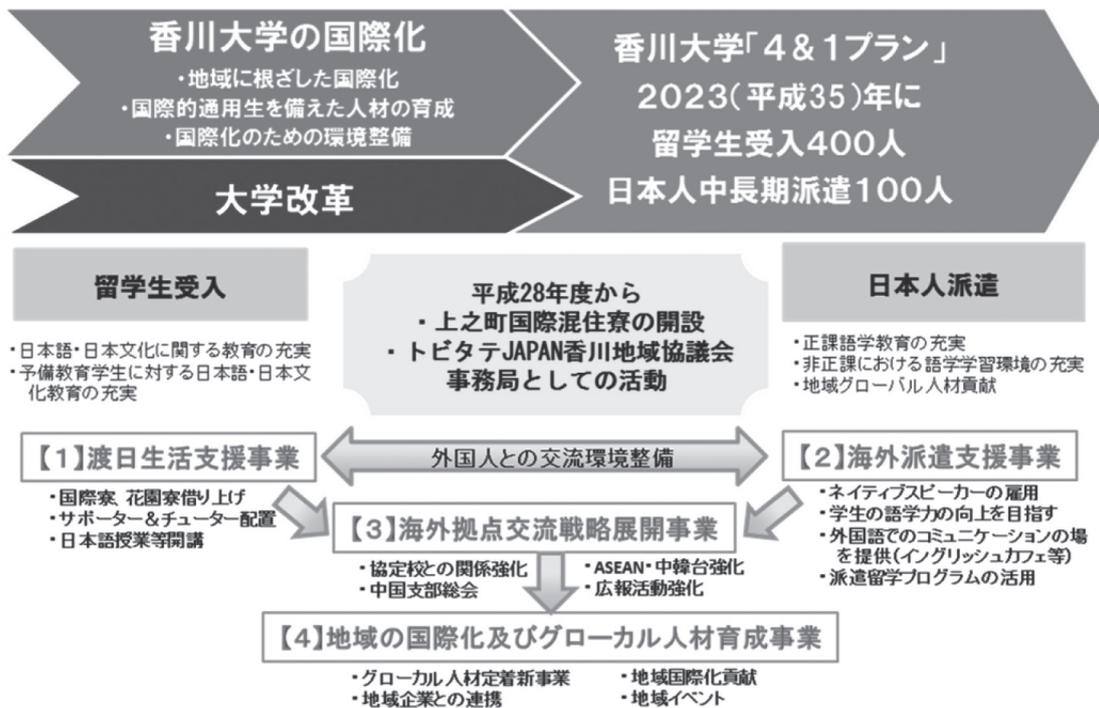


巻 頭 言

インターナショナルオフィス長 徳 田 雅 明

インターナショナルオフィスには、留学生センターと国際研究支援センターの2センターがあり、香川大学のグローバル化を教育・研究の両面から支援しています。下の図は其中で特に、「4&1プラン」と称する留学生受け入れと日本人学生派遣のプログラムの概要を示しています。今年度から始まった第3期中期目標・中期計画においても、大学の意欲ある取り組みとして取り上げられています。香川大学は、平成30年度から大学改革に踏み切りますが、その中でもグローバル化は共通の課題になっています。6学部8大学院のある4キャンパスにおいて留学生が生き生きと勉強し、日本人学生との交流の機会が増えるとともに異文化理解が進むように、教員一同努力して参ります。



今年度の特筆事項のひとつは、平成28年4月に、グローバル感覚の涵養に資する目的で、留学生と日本人学生が共同して居住（混住）できる香川大学上之町国際寮（24室、48人定員）を高松市上之町にオープンしたことです。グローバル人材育成のための巣となることを期待しています。

最後になりますが、大学のグローバル化は地域のグローバル化と足並みを揃えて進む必要があります。これまで同様、自治体、教育機関、国際団体、企業等のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。